

施設概要

(令和7年3月31日現在)

施設名 白井コミュニティセンター		開館時間 コミュニティセンター業務 午前9時～午後9時 児童館業務 午前9時～午後5時 児童館業務(第1～4金曜日) 白井自悠館 午後5時～午後7時	
所在地	〒270-1422 白井市復1458-1	併設施設	白井児童館
TEL	047-491-1505	FAX	047-491-1503
メール	mail@shiroi-com10.com		
休館日	火曜日・国民の祝日 ・12月29日～翌年1月3日	駐車場	敷地内17台(内1台障がい者専用) 第2駐車場30台程度
職員構成	センター長1人・事務職(非常勤)2人・児童厚生員(常勤)1名・児童厚生員(非常勤)4名 夜間管理(非常勤)2名 合計10名		
貸出施設	1時間あたりの施設利用料(社会教育認定団体は2分の1)		
	施設名	定員	9:00～21:00 付帯設備
	和室1	18名	250円 座卓・座布団
	和室2	18名	250円
	調理室	24名	720円 テーブル4台・椅子24脚・調理用具1式・ホワイトボード
	会議室1	30名	350円 机・椅子・音響設備・ホワイトボード・可動式スクリーン(会議室2)・可動式演台
	会議室2	50名	350円
	工芸室	12名	350円 机3台・椅子18脚・ホワイトボード
	多目的ホール	200名	970円 卓球台4台・音響設備・可動式舞台6台・バドミントン用支柱・バドミントン用ネット・得点版・卓球用ネット・可動式ホワイトボード
	陶芸窯利用料		
	陶芸窯	1回の使用につき 3,790円	棚板・支柱
*営利目的使用の場合は、上記金額の3倍となります。			
その他施設	2色刷り印刷機・アートスペース1階・2階		
貸し出し 可能備品	館内限定:TV・プロジェクター・プロジェクターワゴン・延長コード・CDラジカセ・マイク・陶芸用具一式・可動式ホワイトボード・ホワイトボード用マーカー		

令和6年度 公民館等団体別利用状況 (白井コミュニティセンター)

種別	青少年		成人		女性		高齢者		その他		個人		合計		営利		窯
月	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	12	210	87	819	6	46	2	7	22	2,518	5	63	134	3,663	4	191	4
5	23	299	70	550	7	38	2	3	15	159	3	16	120	1,065	3	17	8
6	22	635	89	780	7	44	2	3	24	366	10	165	154	1,993	5	41	9
7	19	464	86	736	5	26	1	3	21	249	9	55	141	1,533	6	78	1
8	17	254	57	471	0	0	1	3	22	1,581	7	39	104	2,348	5	84	0
9	20	349	71	671	8	53	2	6	19	292	14	61	134	1,432	6	64	0
10	17	269	87	718	7	44	2	8	27	462	11	53	151	1,554	7	68	13
11	18	308	73	738	5	38	2	8	19	254	12	55	129	1,401	4	61	7
12	20	410	69	585	6	54	2	8	16	199	11	78	124	1,334	6	69	0
1	21	528	67	593	5	36	1	4	25	374	14	64	133	1,599	6	94	0
2	19	431	70	593	6	43	0	0	25	276	13	67	133	1,410	6	82	0
3	14	438	91	768	7	67	1	0	44	1,724	12	47	169	3,044	9	153	0
合計	222	4,595	917	8,022	69	489	18	53	279	8,454	121	763	1,626	22,376	67	1002	42

の合計が必ず一緒になるように
 各部屋の年間利用率を記入する欄を追加しましたので忘れずに記入してください。
 年間利用率は、小数点第1位まで記入してください。(小数点第2位を四捨五入)

令和6年度部屋別利用件数・利用人数

部屋名	利用件数(件)	利用人数(人)	年間利用率(%)
会議室1・2	103	2,988	10.7
会議室1	106	849	19
会議室2	94	1,099	18.8
和室1・2	165	1,158	11.2
和室1	115	673	18.4
和室2	2	190	11.7
調理室	81	997	10.2
工芸室	143	1,025	11.3
電気陶芸窯	42	0	10.6
多目的ホール	817	13,397	52.7
合 計	1,668	22,376	

令和6年度白井コミュニティセンター 事業報告

1 運営方針

(1) 全体の運営方針

- ・利用者の平等な利用とサービス向上に努め、効率的な管理運営を行う。併せて地域の拠点として、市民と行政と団体とのコーディネーターの役割を担い、「わがまち白井」を合言葉とし、まちづくりに参加・協働する。課題に対しては、アンケートや利用団体連絡協議会等で話を伺いながら、センター内で共有・検討し、少しでも参加者が増えるよう努める。

(2) 分野別方針

	運営目標
市民の連帯意識 の向上 (1)	①地域の拠点として市民交流や世代間交流を推進する ②市民や自治会等コミュニティ事業へ施設提供を図る ③利用団体の発表の場を推進する ④地域文化を知り、地域に愛着を持つ意識づくり
地域コミュニティの活性化 (2)	①市民の地域活動育成を推進する ②拠点として地域住民の利用を推進する ③地域文化・食文化を推進する ④市民団体や市と連絡調整しコミュニティを図る
趣味や生きがい づくりの向上 (3)	①陶芸窯・アートスペースの利用を促進する ②各種スポーツ（館内で出来るもの）を推進する ③趣味や生きがいづくりを推進する ④心豊かで、穏やかな生活を送るきっかけを作る

(3) 令和6年度 重点的に実施した項目（講座・事業など）

- ・「ワーキング・キッズ・アドベンチャー」
子ども達に楽しみながら社会の『仕組み』や『職業』を知ってもらう
- ・パートナーシップを構築、色々な人とつながろう
- ・地域交流・世代間交流や文化交流に力を入れ、日常生活を豊かにする
- ・今井の桜保全プロジェクトとして環境保全事業に参加する

2 白井コミュニティセンター講座実施報告

(1) 学習講座事業

対象	学級講座名		回数	参加人数
市民の連帯意識の向上 (1)	私にもできる防災・減災 (白井自治会共催)	①②④	1 回	21 人
	花壇の花植え (今井の桜保全プロジェクト)	①②	4 回	延べ 20 人
	下手賀沼外来水生植物駆除 「外来水生バスターズ」 (今井の桜保全プロジェクト)	①②	4 回	延べ 213 人
	手賀沼統一クリーンデイ (今井の桜保全プロジェクト)	①②	1 回	27 人
	警察に聞く「最新防犯講座」 (白井自治会共催)	①②④	1 回	21 人
	外来水生バスターズ in 平塚 (今井の桜保全プロジェクト)	①②	2 回	延べ 164 人
地域コミュニティの活性化 (2)	サロンクローバー (地区社協共催)	①②④	12 回	延べ 349 人
	お豆腐づくり	②③	1 回	11 人
	第 7 回ワーキング・キッズ・アドベンチャー (W・K・A)	①④	1 回	426 人
	W・K・A 企業説明会	①④	1 回	15 社 30 人
	W・K・A 事前準備	①④	1 回	36 人
趣味や生きがいづくりの向上 (3)	せっけんを作ろう！使おう！	③④	1 回	8 人
	卓球を始めよう (全 3 回)	②③④	3 回	延べ 39 人
	夏休み！ドローンを飛ばそう！ (小学生対象)	③	1 回	12 人
	初心者向け！スマホ教室 (全 2 回)	③④	2 回	延べ 19 人
	男の料理教室	③④	1 回	8 人
	茶道体験講座	③④	1 回	6 人
	ピラティス講座 (全 4 回)	②③④	4 回	延べ 41 人
	プリザーブドフラワーで作る 「お正月飾り教室」	③④	1 回	10 人
	体幹バランストレーニング体験 (小学生親子対象)	②③④	1 回	8 人

(2) 講座以外に行った事業

- ・春のそろばん祭り (4 月) (後援事業)
- ・夏のそろばん祭り (8 月) (後援事業)
- ・コミセンフェスティバル

- ・利用団体連絡会

(3) 情報の提供

- ・コミュニティセンターで実施する事業の情報提供
(広報しろい・ホームページ・インスタグラム・X・コミセン通信・しろいまっち・朝日新聞情報誌(ほおじろ)・市内公共施設にポスター掲示・チラシ配布)
- ・コミセン通信を白井第一小学校、白井中学校・白井保育園・ひまわり保育園から各家庭に配布
- ・コミセン通信を近隣商店に設置

(4) 施設の提供

- ・利用者に平等・公平な施設の利用促進、貸館業務の充実
- ・地域のコミュニティの核となる場所の提供

3 事業の評価

(1) 分野別方針

	評 価
市民の連帯意識 の向上 (1)	防災・減災・防犯等、自治会と共催することで、多くの市民の方に参加していただき情報を伝えることができた。 今井の桜保全プロジェクト事業では、市民と環境保全について考えることができた。
地域コミュニティの活性化 (2)	大人・企業・子どもたちにとって、ワーキング・キッズ・アドベンチャーは、子どもたちの未来について考える良い機会になったと思う。 サロンクローバーには、たくさんの市民が来館し楽しい時間を過ごしていた。
趣味や生きがい づくりの向上 (3)	小学生から大人まで参加できる事業が開催できた。 料理や物づくりを通して出来上がりの喜びを知り、新たな生きがいづくりの手助けができたと思う。 体を動かす事の大切さを感じてもらえた。

(2) 令和6年度重点的に実施した項目(講座・事業など)

評価
講座の参加者から毎回続けていきたいとの声はあるが、新たなサークルが立ち上がることは無かった。 ワーキング・キッズ・アドベンチャーは好評でした。 環境保全について、たくさんの市民の方へ啓発したい。

事業活動

事業名	私にもできる防災・減災（白井自治会共催）			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	延べ21人			
事業の課題と目標	事業の課題 - 多様な生活者の視点からの防災・減災について考える 「自助」「共助」「公助」でいざという時に備える。 目標 - 災害への備えを通して、地域における男女共同参画の実現を目指す。 - 防災知識、スキルを学んで災害に備える。			
期間	5月18日(土)	13:00～15:00	回数	1回
場所	会議室1・2			
事業内容	- 災害時のケガを防ぐために我が家で出来ること - 非常持ち出し袋の中身について - 災害時に有効な調理法（真空調理法）の説明			
事業参加者への配慮等				
事業の成果（課題や目標に対して）	講師をお願いした青木先生（NPO法人パートナーシップながれやま）のわかりやすい説明とお人柄もあり、参考になったという声を多数いただいた。			
備考				

事業活動

事業名	花壇の花植え（今井の桜保全プロジェクト）		
対象	社会福祉法人フラットとコミセン職員		
参加人数	延べ20人		
事業の課題と目標	事業の課題 - 花植えやお手入れを通して、福祉施設と地域住民との交流を深める。 目標 - 行き交う人の目を楽しませるだけでなく、草花に触れたり世話したりすることで、様々な人が出会いおしゃべりするきっかけづくりの場所にする		
期間	7月3日(水)10:30～11:30 9月5日(木)10:30～11:30 12月17日(火)10:30～11:30 12月25日(水)10:30～11:30	回数	4回
場所	白井コミュニティセンター前花壇		
事業内容	社会福祉法人フラットの入所者と共に季節の花を植え、雑草取りやお手入れをする。		
事業参加者への配慮等	道路沿いにも花壇があるので、安全管理に気を配る		
事業の成果（課題や目標に対して）	センター利用者や地域の方にも障害者施設の方達が生産した季節の花を見て癒され、リフレッシュしてもらう機会になればうれしく思う。		
備考			

事業活動

事業名	下手賀沼外来水生植物駆除「外来水生バスターズ」(今井の桜保全プロジェクト)			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	延べ213人			
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・外来特定生物、主にナガエツルノゲイトウ(特定外来生物)の撲滅 ・ 目標 ・国道16号線から今井3号橋にかけて繁茂しているナガエツルノゲイトウ(特定外来生物)を駆除し印旛沼水系の田んぼへの侵入を防止する。 ・ ・			
期	間	回数		4回
場所	下手賀沼(今井三号橋付近) 金山落			
事業内容	市内環境関係団体・行政とナガエツルノゲイトウ駆除、群落駆除を行い、金山落や手賀沼の現状について啓発すること。 終了後、参加者にあたにかい「ばらっばまんじゅう」が配られた			
事業参加者への配慮等	事業参加者への配慮等 ・現地には、市役所東庁舎玄関前よりマイクロボスで送迎 ・ ・			
事業の成果(課題や目標に対して)	事業の成果(課題や目標に対して) ・駆除物：クリーンセンター焼却量3,04トン ・ ・			
備考	備考 ・ ・			

事業活動

事業名	手賀沼統一グリーンデイ（今井の桜保全プロジェクト）
対象	小学生（保護者同伴）から大人
参加人数	27人
事業の課題と目標	・美しい手賀沼にようみがえらせを目的に手賀沼の水辺周辺の合同清掃を、柏地区、我孫子地区、印西地区、白井地区で実施する。 ・ ・ 目標 ・白井地区の担当区域（金山落）のゴミを拾う。 ・ ・
期間	11月24日(日)9:00～12:00
回数	1回
場所	金山落（名内橋～今井3号橋）
事業内容	（金山落）名内橋～今井3号橋までのゴミひろいをする。 その後、旧平塚分校に移動し校舎内を見学。近くにある平塚鳥見神社をしろいふるさとガイドの会の市川善美さんに案内していただいた。
事業参加者への配慮等	・河川が近いのでごみ拾いを行うときは、水辺の事故にも注意。 ・拾いたいごみがあっても、危険な場所にある場合は無理をしないようにと伝えた。 ・交通の便が悪い所なので、白井市役所からのマイクロボスの送迎有り。
事業の成果（課題や目標に対して）	・ゴミ収集量 0.1トン （可燃物・不燃物）90kg （処理困難物 テレビ・タイヤ）約 10kg
備考	・毎年、今井の桜保全プロジェクトとして（白井コミュニティセンターの自主事業の一環）、白井市内の環境保護活動をしている団体（白井環境ネットワークの会）（NP0 法人しろい環境塾）（隊友会）、（白井第二小学校みどりの里づくり協議会）（しろいふるさとガイドの会）（白井市民環境経済部長・環境課）（手賀沼土地改良区）（美しい手賀沼を愛する市民の連合会）他の方々と一緒に活動させていただいている。

事業活動

事業名	警察に聞く「最新防犯講座」（白井自治会共催）			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	21人			
事業の課題と目標	事業の課題 ・白井自治会と共催することで、地元の防犯意識をより高める ・犯罪や事故が多様化している現代の防犯について考える 目標 ・犯罪やトラブルに巻き込まれないために、普段から防犯対策を講じておく			
期間	1月16日(木)	10:00～12:00	回数	1回
場所	会議室1・2			
事業内容	・防犯講話（電話de詐欺などの実例と対策） ・寸劇（印西さん家に電話がかかってきた） ・交通事故について（高齢者の運転、歩行者としての注意点）			
事業参加者への配慮等	・会場を広く設定したので、後方の方も話を聞き取りやすいように、マイクを使用した。			
事業の成果（課題や目標に対して）	・座学だけでなく劇や反射神経をゲーム感覚で図る機会を試したりと楽しかったとの声をいただいた。 ・参加者の年齢は、70代以上が多く高齢者の方の防犯への関心が高かった。			
備考				

事業活動

事業名	外来水生バスターズ in 平塚（今井の桜保全プロジェクト）		
対象	一般		
参加人数	延べ164人		
事業の課題と目標	事業の課題 ・環境に悪影響をもたらす特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」を駆除し除去する 目標 ・下手賀沼～金山落のナガエツルノゲイトウ駆除と昨年駆除したエリアのケア		
期間	2月15日・3月1日(土)	回数	2回
場所	白井市平塚から下手賀沼まで続く用水路付近		
事業内容	ナガエツルノゲイトウの夏の爆発的な繁殖を抑える為に、今の時期に根を掘り起こし駆除する。		
事業参加者への配慮等	・交通の便が悪い所なので、白井駅北口と市役所東庁舎前から、マイクロバスで送迎した。 ・用水路の近くで、足場も悪い為、水の事故に注意する		
事業の成果（課題や目標に対して）			
備考	・作業の後にボランティアのお礼として、ばらっぱまんじゅうと豚汁をふるまった。 ・毎年、今井の桜保全プロジェクトとして（白井コミュニティセンターの自主事業の一環）で、お手伝いしている。		

事業活動

事業名	サロンクロンバー（地区杜協共催）		
対象	若人～高齢者		
参加人数	延べ349人		
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・地域交流の場が少なくなってきた ・外へ出る機会を作って高齢者の「閉じこもり」を防ぐ ・年間を通して定期的なサロンを開設し、若人から高齢者を対象に地域の住民同士が交流できる集う場とする。 ・「見守りネットワーク」支え合いの一助として気軽に立ち寄れるコミュニティの場とする。 ・		
期 間	4月17日・5月15日・6月19日 7月17日・8月21日・9月18日 10月16日・11月20日・12月18日 R7年1月15日・2月19日・3月19日 (水)10:00～14:00	回 数	12回
場 所	調理室		
事業内容	お茶を飲みながらおしゃべりを楽しんだり、健康のための講話を聴く。 事業参加者への配慮等 ・親しみやすい環境作りを心掛けた。 ・ ・		
事業の成果（課題や目標に対して）	・地域住民とコミュニティセンターを利用しているサークルの方との交流が持てる良い機会となっている。 ・		
備 考	・ ・		

事業活動

事業名	お豆腐づくり		
対象	市内在住・在勤一般		
参加人数	11人		
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・伝統的な食文化を継承することを目的とする。 ・日本の食卓には欠かせない大豆と大豆製品について学習し、副産物（おから）の再利用について考える。 ・ 目 標 ・身近な食材、豆腐を手作りすることで、健康と食への関心を深めてもらいたい ・ ・		
期 間	5月17日(金)10:00～12:00	回 数	1回
場 所	調理室		
事業内容	・大豆と苦汁（にがり）から、豆腐を手作りし、副産物として出るおからにも栄養が豊富に含まれているので、こちらもボテトサラダ風に調理して頂く。 ・おからについてのクイズやミニ学習を行った。 事業参加者への配慮等 ・グループワークを通じて、参加者同士が楽しく交流出来るように配慮した。 ・		
事業の成果（課題や目標に対して）	・日本人にとってなじみの深い豆腐だが、初めて手作りするという方が多く、とても喜んでいただくことが出来た。		
備 考	・ ・		

事業活動

事業名	第7回ワーキング・キッズ・アドベンチャー（W・K・A）			
対象	小学生1～6年生			
参加人数	169人			
事業の課題と目標	事業の課題 ・白井市内にもたくさんさんの企業(業種)があることを知ってもらおう ・就職先が市外・首都圏に向いている 目標 ・子供たちに楽しみながら社会の「仕組み」や「職業」を知ってもらおう ・子供たちの好奇心、自立心をかきたてる現実的な地域（地元）づくり、体験づくり ・未来を担う人の為の地元企業が協力して、未来を創る機会			
期間	7月27日（土）	9：30～14：00	回数	1回
場所	白井市立第二小学校			
事業内容	・白井市内の子供たちにたくさんさんの職業を体験してもらおう ・将来のビジョンに役立てて欲しい			
事業参加者への配慮等	・怪我や事故が起こらないよう、全員で気を配った ・準備、片付け等がスムーズに進むように手配を怠らなかつた ・参加した子供たちが楽しく学べるように実行委員会で話し合った			
事業の成果（課題や目標に対して）	・小学校では2回目の開催。コミセンと児童館から職員2名だけが現場で動いた。スタッフはたいへんだったが、子供たちには、たくさんさんの体験をしてもらえて色々な会社が存在する事を知ってもらえた。社会の仕組みの一端を感じ取ってもらえていたらしい・・・			
備考				

事業活動

事業名	せっけんを作ろう！使おう！			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	8人			
事業の課題と目標	事業の課題 ・せっけん作りを通して、水質汚染の原因と私たちに出来ることについて考える 目標 ・水質汚染の現状を知り、私たちにできる簡単なこと（合成洗剤を使わない等）からはじめていく。			
期間	4月12日(金)	10：00～11：30	回数	1回
場所	調理室			
事業内容	・実験映像を見ながら、せっけんと合成洗剤の違い（植物・魚・環境・身体）への影響を学習。 ・実際にせっけんを手作りし、食器の洗い方や洗濯の仕方を学ぶ			
事業参加者への配慮等	・せっけん作りに使用する苛性ソーダは、薬事法の劇薬に指定されていて、取り扱いにも規制を受けているので、安全への配慮を充分行った。			
事業の成果（課題や目標に対して）	・今回せっけん作りを通して、身近な環境のことを考えていただく良い機会になった ・最近問題になっている柔軟剤等の「香害」についても知っていただく事ができた			
備考				
	・手作り石鹸は出来上がりまで（乾燥）2週間程かかった			

事業活動

事業名	卓球を始めよう（全3回）		
対象	市内在住・在勤一般		
参加人数	延べ39人		
事業の課題と目標	事業の課題 ・仲間づくりも兼ねて楽しく身体を動かす。 ・ラリーが続けやすい大き目のボール（ラージ球）を使って、初心者でも卓球を楽しもう 目標 ・卓球をこれから始めたい人、卓球を始めたばかりの人に向けて、大切なポイントを丁寧に、解説する、		
期間	6月10日・17日・24日(月)	回数	3回
場所	多目的ホール		
事業内容	・卓球台の組立からネットの張り方、ラリーと硬式のルールの違いや得点の教え方など教えて頂き、ゲーム形式で楽しく練習した		
事業参加者への配慮等	・初心者向け講座の予定だったが、正式に学んだことのない経験者の方が複数人参加したので、講師がそれぞれの技量に合うように丁寧に指導してくれた		
事業の成果（課題や目標に対して）	・ゲームを通して参加者同士が楽しく交流を図ることが出来た。 ・経験者の方も我流で始めた方が多く、基礎の学び直しに繋がりが喜んで頂けた。		
備考			

事業活動

事業名	夏休み！ドローンを飛ばそう！（小学生対象）			
対 象	市内在住・在学小学生（１～３年生は保護者同伴）			
参加人数	１２人			
事業の課題と目標	課題 ・ドローンを飛ばす為に、必要なプログラミングで物事を順序立てて論理的に考える能力を伸ばす。 ・ 目 標 ・プログラミング学習で論理的思考力や問題解決能力を身につける。 ・ ・			
期 間	８月９日(金)	１０：００～１１：３０	回 数	１回
場 所	多目的ホール			
事業内容	・ドローンの活用例 ・ドローン操縦体験 ・講師によるデモンストレーション			
事業参加者への配慮等	・小学１年～３年生は保護者同伴とした ・ ・			
事業の成果（課題や目標に対して）	・学校授業でも必修化された プログラミング 。実際は中・高学年の授業となるが、今回は 低学年の参加が多かった ので、 まずはプログラミングの楽しさを感じてもらい、中学年以降へのきっかけを作りになってくれた と思う。			
備 考				
・				
・				

事業活動

事業名	初心者向け！スマホ教室（全2回）			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	午前の部9人 午後の部10人			
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・総務省が行っている「デジタル活用推進事業」を利用して、デジタルデバイト解消への取組み行う。 ・行政サービス等デジタル化が進む社会に対する不安を解消する。 目 標 ・利用頻度の高いアプリを通して、スマホ自体の操作に慣れてもらう。 ・			
期 間	8月29日(木)10:00～12:10	回 数	2回	
	8月29日(木)13:30～15:40			
場 所	会議室2			
事業内容	【午前の部】・インターネットを使ってみよう ・新しいアプリをインストールしてみよう 【午後の部】・メッセージアプリ（LINE）を使おう ・地図アプリを使おう			
事業参加者への配慮等	・高齢者の参加が多かったため、内容に遅れることがないように個別のサポートを行った。 ・講座の内容以外のスマホ相談も受け付けた。 ・シニア世代の方はもちろん、スマートフォン初心者の方に向けて、なるべく難しい言葉は使わずに分かりやすく解説した			
事業の成果（課題や目標に対して）	・日常生活をより便利で快適にするアプリを活用し、生活の質を向上させる。 ・			
備 考	・白井市が主体となった講座だったので、メーカーや機種等の縛りが無く安心して参加していただくことが出来た。			

事業活動

事業名	男の料理教室			
対象	市内在住・在勤一般男性			
参加人数	8人			
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・ライフスタイルの変化により、男性にも料理にチャレンジしてもらい作る楽しさを知ってもらう ・コロナ禍の影響で外食の機会が減り、男性も料理をする方が増えてきたので、新しいレパートリーを提供する。 目 標 ・作る楽しみ、食べる楽しみ、食べてもらう楽しさを感じてもらおう。 ・			
期 間	9月28日(土)10:00～13:00	回 数	1回	
場 所	調理室			
事業内容	・季節の天ぷら、沢煮碗、だし巻き卵、生姜めしを作る			
事業参加者への配慮等	事業参加者への配慮等 ・調理するグループは、事前に料理経験を聞き取りバランスよく組分けた。 ・短いが自己紹介の時間を設け、楽しく話やすい雰囲気づくりをした。 ・			
事業の成果（課題や目標に対して）	事業の成果（課題や目標に対して） ・グループで調理することで親近感が生まれ、料理以外の話題もたくさん出て地域住民同士（男性）交流が出来た。 ・ ・			
備 考	・ ・			

事業活動

事業名	茶道体験教室			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	6人			
事業の課題と目標	事業の課題 - 日本の伝統文化「茶道」を体験し、茶道の基礎知識やマナーなどを学ぶ - 目標 「総合芸術」と言われる茶道を学ぶことで、茶の道だけでなく 華道、書道や日本独自のワビ・サビ文化などすべての日本の伝統文化に興味を持ってもらいたい。			
期間	10月17日(木)	10:00～12:00	回数	1回
場所	和室1・2			
事業内容	- 茶道の歴史や流派、道具や服装等について学ぶ 「ぼんだて」の点茶を習い、自分でお茶を点てる			
事業参加者への配慮等	シニア層の参加者が多く、正座が負担になる方は、無理をせず椅子にかけていただくようにした			
事業の成果（課題や目標に対して）	今回は体験講座なので技術の習得にまでは至らなかったが、講師のお点前の技術、道具の扱い方、美しい所作を間近で見させていただくことが出来た。			
備考				

事業活動

事業名	ピラティス講座（全4回）			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	延べ41人			
事業の課題と目標	事業の課題 - ピラティスで悪い姿勢や身体の歪みを修正し、正しい姿勢に戻す - 目標 - ピラティスの基本となる胸式呼吸の習得を目指し、姿勢が悪くなる原因となるコアの筋肉の衰えを改善する			
期間	11月8日・15日・22日・29日 (全金曜日)	10:30～11:30	回数	4回
場所	多目的ホール			
事業内容	ピラティスの深い呼吸と基本ポジションを確認しながらのエクササイズメソッド			
事業参加者への配慮等	- シニア層の方も参加していただいたので、無理をせずゆっくりエクササイズしてもらいうように心がけた。			
事業の成果（課題や目標に対して）	- 正しい胸式呼吸を身に付けるには少し時間がかかりそうだが、体幹(コア)を意識して運動することで、姿勢改善や筋力アップへの効果が見られた。			
備考				

事業活動

事業名	プリザーブドフラワーで作る「お正月飾り教室」			
対象	市内在住・在勤一般			
参加人数	10人			
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・手作りのお正月飾りで新しい年を迎えよう ・ ・ ・ ・ ・ 目標 ・プリザーブドフラワーとは何かを知ってもらう ・ ・			
期間	12月14日(土)	10:00~12:00	回数	1回
場所	工芸室			
事業内容	プリザーブドフラワーを用いてお正月向けのアレンジメントを作る。			
事業参加者への配慮等	事業参加者への配慮等 ・ワイヤーを切断するためにニッパーを使うので、怪我をしないよう注意した。 ・ ・			
事業の成果（課題や目標に対して）	事業の成果（課題や目標に対して） ・プリザーブドフラワーは、生花より長持ちするので、年末の忙しい時期では無く、この時期（12月中旬）にお正月の花を作れて良いとの声を頂く。毎年この時期にお花の講座を開いているので、楽しみにしていてくれる人達もいる。 ・			
備考	備考 ・ ・			

事業活動

事業名	体幹バランストレーニング体験（小学生親子対象）			
対象	市内在住・在学 小学生とその保護者			
参加人数	8人			
事業の課題と目標	事業の課題と目標 ・親子で過ごす時間を作り、身体づくりと健康の為に、体幹をトレーニングする。 ・ ・ ・ ・ ・ 目標 ・親子で楽しくトレーニングに取り組み、ケガ予防や運動能力アップにつなげる。 ・ ・			
期間	2月2日(日)	9:30~11:00	回数	1回
場所	多目的ホール			
事業内容	多くの一流アスリートたちが取り入れている「K0BA 式体幹☆バランストレーニング」を体験してもらう			
事業参加者への配慮等	事業参加者への配慮等 ・講師がアシスタントと丁寧によりやすく身体を使って指導してくれたので、スタッフは援助することはなかった。 ・			
事業の成果（課題や目標に対して）	事業の成果（課題や目標に対して） ・3組の親子に楽しみながらトレーニングを体験していただく事が出来た。 ・体幹を鍛えることは年齢や性別、運動能力を問わず、誰でも取り組むことができるトレーニングなのでシニア層や中高年等ターゲットを変えた講座も開催してみたいと思った。			
備考	備考 ・ ・			